

Management Viewpoint

経営者必見 『 忙しすぎる役員は反省せよ 』

組織には必ず役割がある。社長は社長の仕事、専務は専務の仕事、常務は常務の仕事という具合にである。しかし、社長から末端の社員までせかせか忙しく仕事をしている企業がある。ましてや業績が良い企業の場合は、より性質が悪い。なぜなら、営業主体で忙しいことが美德と思っているからである。そのような企業はトップダウンが強く、トップが会社を回している場合が多い。こういった企業の好業績は永くは続かないものである。

いくら立派な組織を作っても、社長以下は全て並列で動き、待ちの状態なのである。業績が傾きはじめたり、社長が病気になり長期入院などしたときには、もろくも崩れる代表的な例である。では、そのような企業はどうしたら良いのだろうか。それは、社長は心を鬼にして、階層に権限を委譲することである。口や手を出さず、じっとこらえて仕事を任せるのである。意外と会社が問題なく回ることに、きっと驚くだろう。

社長のすべきことは、きちんと役割と責任を明確にして、定期的にそれが出来ているかをチェックするだけである。仕事の内容には一切口を出さないことである。苦しいのはよくわかるが堪えて、部下を信じていただきたい。それを実践できた社長は、会社を永續できるのである。しかし、社長だけの努力ではいけない。役員も今までのせかせか業務が板について、その癖を直せないことがある。動いている方が管理するよりも楽だからである。また、営業畑でそれなりの業績を築き、役員になったからである。

一般的に営業のスーパーマンは管理が不得意な方が多い。だが、役員は社長の補佐をして、業績づくりのために先を読み、戦略を練り、部下の動きを管理して増収増益を導く人でなければならない。それを自覚して、カリスマ社長から課せられた役割と責任をまっとうできるよう、努力していただきたい。

とにかく汗水役員にだけはなってはならない。待ちの仕事でなく、自ら積極的に攻めの仕事をしていただきたい。

以上

- ◆上記コンテンツは、タナベ経営 メールマガジン「マネジメントレター（無料）」バックナンバーより掲載しております。詳しくはこちら http://www.tanabekeiei.co.jp/member/mail_magazine/index.html
 - ◆本レターの内容につきましては万全を期しておりますが、ご利用によって被ることのある損害に対しましては責任を負いかねますのでご了承ください。掲載された記事の著作権は、すべて憊タナベ経営および原作者にあります。
- 発行・編集 株式会社タナベ経営

現場から得た“経営戦略の手法”を“生の声”でご提供！

経営CD

タナベ経営のトップコンサルタントが毎月リレー形式で“今知っておきたい”経営戦略や経営の原理原則をわかりやすい解説でお届けします。企業様のさらなる成長・発展に向けた戦略構築のために、とるべき戦略の基本方向と、打つべき具体策をご提案。自社の問題発見とその対策ツールとして、自己啓発教材としてお使いいただけます。

年会費：12,000 円(消費税込)

配信日：毎月1枚 年間12枚配信 / 収録時間約30分（1テーマ約15分×2）

※ご入金確認後、配信させていただきます。年会費制ですので、期間途中の返金はいたしかねます。



お申込欄 FAX:06-7177-4026

お申込者名	ふりがな	部署 お役職	
ご住所	〒		
TEL		配信先 FAX	

お問合せ

(株)タナベ経営 ネットワーク本部
TEL :06-7177-4006
FAX :06-7177-4026

FAXにてお申込下さい

「個人情報のお取り扱いについて」

タナベ経営では、個人情報の保護につとめております。詳細は弊社のプライバシーポリシー(<http://www.tanabekeiei.co.jp/policy/>)をご覧ください。なお、ご記入頂いたお客様の個人情報は、当該会員・セミナー・商品のお申込に関する確認・連絡および経営情報・催物のご案内をお送りさせていただく際に利用させていただきます。